

令和6年度学校評価アンケートについて

4段階の評価

4よくあてはまる・3ややあてはまる・2あまりあてはまらない・1まったくあてはまらない

地域による評価

高評価（3.8以上）※

- ・教育方針の理解(3.8+0.5)
- ・教育活動への関心(3.9+0.3)
- ・特色ある教育活動の推進(3.8+0.1)
- ・地域活動への貢献(3.8+0.3)
- ・学習や部活動への取組(4.0+0.2)
- ・社会マナーやルールの遵守(3.8+0.4)
- ・地域との連携(3.8+0.5)
- ・学校生活への意欲(3.8+0.2)

※数値は、令和6年度学校評価

の全校平均値

後ろの数値は前年度との差

低評価（3.0以下）

- ・施設・設備の整備(2.9-0.1)

保護者による評価

高評価（3.5以上）

- ・特色ある教育活動(3.6±0)
- ・社会的なルールの遵守(3.6±0)
- ・挨拶や時間厳守の習慣(3.6+0.1)
- ・意欲的な部活動への取組(3.6-0.1)
- ・最後までやり遂げようとしている(3.6+0.1)
- ・学校が楽しいと感じている(3.5+0.1)
- ・入学させて良かった(3.6±0)

低評価（3.0以下）

なし

生徒による評価

高評価（3.5以上）

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| ・特色ある教育活動(3.8±0) | ・考査への準備(3.6+0.6) |
| ・わかりやすい教科指導(3.7+0.3) | ・ふさわしい服装や言動(3.7±0) |
| ・教員の手助けによる成長(3.7+0.2) | ・校内美化の意識(3.5+0.1) |
| ・親身な進路指導(3.5±0) | ・進路への意識(3.5+0.1) |
| ・授業への意欲(3.7+0.2) | ・入学して良かった(3.5±0) |

低評価（3.0以下）

- ・施設や設備の整備(2.8-0.3)

まとめ

全体の傾向としては、昨年度と比較して0.5ポイント以上に顕著に数値が変化した項目が数点あることが今年度の特徴である。地域による評価の「習志野高校の教育方針を理解している」「習志野高校は、地域と連携して教育活動を進めている」の項目、生徒による評価の「定期考査に向けて、計画的に学習している」の項目は大きな改善が見られた。

施設・設備の整備については、低い評価ではあるが、トイレの改修など着実に取り組んだ成果もあり、今後も改善に向けて取り組みたい。

保護者によるアンケート実施率の低さ(47.1%)が昨年度の大きな課題であったが、今年度は97.6%と大幅な上昇となり、ご協力してくださった保護者の皆様に感謝申し上げます。次年度以降も高い実施率を保つことによって、学校評価アンケートの重要性を認識していただき、地域・保護者・生徒・教職員が一丸となってよりよい習志野高校を築いていきたい。